



「つなぐ棚田遺産」 オフィシャルサポーター オンラインマッチングイベント

開催日時：2023年10月31日(火)14：00～（2時間程度）

開催方法：オンライン（Zoom）

申込締切：2023年10月27日(金)17：00まで

棚田地域における企業連携を積極的に推進していくために、棚田地域の振興に関する取組を行う「つなぐ棚田遺産」オフィシャルサポーターと棚田地域を結びつけるオンラインマッチングイベントを開催します。



株式会社さとふる発表例

果題 × ふるさと納税

ふるさと納税の選礼品でお米は人気が高く、寄付者には「普段購入しないような選礼品を選びたい」というニーズがある

ふるさと納税は、特産品を全国の寄付者へ直接届けられる市場を形成している

ふるさと納税は、寄付者が地域に興味をもつきっかけとなっている

棚田米は収穫量が少ないため、一般的な市場には流通しにくい

棚田での農作業を通じて、地域住民と都市住民の交流を生み出している

ふるさと納税の選礼品で「普段購入しないような選礼品を選びたい」というニーズがある

スケジュール	
令和5年10月31日	<ul style="list-style-type: none"> ○イベント開催 企業が棚田地域にプレゼン ○動画配信（1週間） ○棚田地域からの連携意向表明期間
11月	○オフィシャルサポーターから棚田地域へ連絡
12月以降	○連携に向けた調整開始

申込方法

1. 下記URLまたは右記QRコードから、申込様式をダウンロード

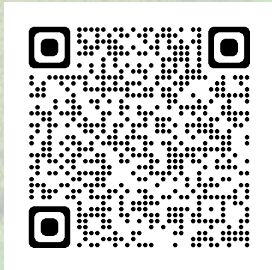
URL：<https://www.maff.go.jp/j/nousin/tanada/matching.html>

2. 必要事項を記入いただき、

事務局（tanada@nta.co.jp）にメール送付

3. 後日、事務局からZoomリンクを送付

参加予定企業



参加企業の取組内容



【株式会社百戦錬磨】

旅行者を呼び込みたい地域と連携して、棚田を活用した体験サービスを提供できる宿泊施設の特集ページを製作し、棚田地域の情報発信を支援し振興を図ります。



【株式会社ビートル】

カメラガールズ※と棚田地域が知り合うきっかけを作り、Instagramなどでの情報発信や、その他棚田を応援できるようなプロジェクトについて紹介します。カメラガールズを活用した、首都圏在住女性と棚田や地域がかかわり①関係構築、②情報発信、③その他棚田を盛り上げるための活動を生み出すプロジェクト。

※カメラガールズとは、全国12,000人の写真やInstagramを趣味とする女性が所属するカメラコミュニティ。



【株式会社阪急交通社】

棚田を見に行く【棚田ツアー】を造成するだけでなく、該当市町村及び地域の活性化についてお役に立てるようにしたいと思います。例えば地域の様々なPRや地域製品の販売、また地域課題の解決策をご一緒に立案したり、地域でやりたいことを実現させたり等、ご相談をお待ちしております。



【I-OTA合同会社】

棚田地域における急傾斜用草刈機『斜刈機』を活用した、畦畔草刈作業の安全性の向上（草刈作業中の事故撲滅）、軽労化の実現（肩掛け式刈払機の振動からも解放）について紹介します。



【てしごとクラブ】

「弊社で取組んでいる伝統工芸品と棚田には一見、関係性がないように見える。しかしながら、①生産者の高齢化が進んでいること、②生産コストが高騰しているにも関わらず価格転嫁が困難であること、③技術の伝承が途絶えつつあることなど多くの共通項がある。弊社は、デザイン思考、コーチング、デジタルマーケティングなどを活用して、伝統工芸産業のマーケットを広げる活動を実施している。このようなメソッドを棚田地域の付加価値向上にどのように資するのか一緒に考えてみたい。



【東京米山友愛ロータリークラブ】

社会奉仕活動として、棚田地域へ訪問して農作業のお手伝いを実施し、当該地域とのつながりを作る。訪問を通じて、棚田からの食品が繋がるよう、都市部のこども食堂などへ寄付を行うクラブでの海外出身会員の知見も生かし、日本以外の市場へ棚田の魅力をアピールできるよう取り組む。

昨年度の実績

昨年度は、合計**13**地域でマッチングが成立しました！！

株式会社さとふる×3 棚田地域
株式会社ビートル×2 棚田地域
株式会社百戦錬磨×1 棚田地域
一般財団法人日本グラウンドワーク協会×6 棚田地域
有限会社だるま製紙所×1 地域（棚田地域外）

お問合せ

オンラインマッチングイベント2023 事務局
(株) プランドゥ・ジャパン TEL: 03-5470-4401 (担当者: 近藤)